

令和2年度一般会計補正予算（第7号）について

1. 補正予算の主な事業内容

【経済・市民生活への支援】

① 市内事業者への支援

3億2,515万1千円  
【担当部署：商工観光課】

主な内訳

- ・「未来につなぐ富田林市事業者応援金」として市内事業者への20万円補助 2億円  
市内事業者のうち令和2年4月又は5月の売上が前年同月比で30%以上50%未満の減少をした法人及び個人事業主へ一律20万円を補助する。  
対象見込み：1000事業者（法人521社・個人事業主479人）  
申請期間：令和2年9月から10月までの2カ月間を予定
- ・市内店舗での買い物にキャッシュレス決済でポイント還元30% 1億93万7千円  
令和2年10月の1カ月間に市内登録店舗での買い物でキャッシュレスでの決済に対してポイントを30%還元する。  
登録店舗見込み数：630店舗 一人あたりポイント還元額上限：5千円  
目標利用見込み数：2万人 市内での消費目標額：約3億4千万円

② 住居確保給付金の利用件数増加への対応

4,772万8千円  
【担当部署：地域福祉課】

離職・休業等で収入が減少した場合の給付金について、利用件数の増加に伴う補正（国庫3/4）

【子育て・教育】

③ 4月28日以降生まれの新生児に1人あたり10万円の給付

6,611万6千円  
【担当部署：こども未来室】

市内在住で令和2年4月28日から令和3年3月31日に出生した0歳児がいる世帯に対して、一人あたり10万円を給付する。

対象見込み数：660人

④ 市立中学校での「給食無料チケット(仮)」の配付

2,457万2千円  
【担当部署：学校給食課】

市立中学校8校に在籍する中学生を対象に、生徒一人あたり30回分の給食無料チケット(仮)を配付する。

対象人数：約2,482人（1食330円）

使用期間：令和2年10月より令和3年3月まで

⑤ 市立小中学校の修学旅行等での感染拡大防止対応に係る増加費用の補助

613万円  
【担当部署：教育指導室】

市立小学校16校・中学校8校における修学旅行等の実施にあたり、3密回避のため新たに発生するバス借上げ料等の費用の増額に対して補助率10/10で補助する。

【第2波への備え】

- ⑥ 指定避難所等への感染症対策備蓄品の配備 7,010万7千円  
【担当部署：危機管理室】  
感染拡大第2波に備えた指定避難所41箇所等へのマスク・消毒液等の備蓄品及び、コロナ禍での新たな避難所運営に必要な間仕切り・段ボールベッド・非接触型体温計等を配備する。
- ⑦ 市立幼稚園・保育園、市立小中学校、児童館への感染症対策備品の配備 7,050万円  
【担当部署：教育総務課・こども未来室・児童館】  
国の補正予算を活用し、市立幼稚園10園、市立保育園6園、市立小中学校24校、市立児童館へ新型コロナウイルス感染症対策等に係る消耗品・備品を配備する。  
上限：幼稚園、保育園、児童館は1園あたり50万円（国庫10/10）  
小中学校は1校あたり200万円～400万円（国庫1/2）
- ⑧ 民間保育園、病児保育施設等への感染症対策備品の購入補助 850万円  
【担当部署：こども未来室】  
国の補正予算を活用し、民間保育園、病児保育施設等での新型コロナウイルス感染症対策に係る消耗品・備品の購入を補助する。  
対象：保育園9園、幼保連携型認定こども園2園、家庭的保育事業所2か所、認可外保育施設4施設、病児保育施設1施設（富田林病院内認可外保育施設「なでしこ保育園」）  
上限：1園あたり50万円（国庫10/10）
- ⑨ 市庁舎での別室勤務やオンライン会議のためのネットワーク・機器の整備 689万5千円  
【担当部署：政策推進課】  
別室勤務できる執務場所の拡充のためのネットワーク・機器の整備及び、オンライン会議に必要な端末9台を整備する。

2. 歳入歳出予算の補正総額	<u>6億7,891万1千円</u>
財源内訳	
国庫支出金	<u>6億254万4千円</u>
	（うち地方創生臨時交付金 <u>5億1,874万8千円</u> ）
	（うちその他国庫支出金 <u>8,379万6千円</u> ）
財政調整基金取崩金	<u>7,636万7千円</u>
別途歳入の財源更正（1号補正から6号補正の一部事業へ臨交金を充当）	
地方創生臨時交付金	<u>4億7,229万8千円</u>
財政調整基金取崩金	<u>▲4億7,229万8千円</u>

3. 専決日 令和7月11日

※各事業の詳細については、それぞれの担当部署へお問い合わせください。